

# 尻別川の減災に関する取組の実施状況

## ハード対策：「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」河道掘削

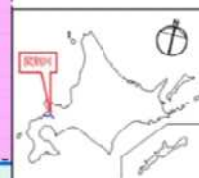
【小樽開発建設部】



## 共同点検：夏期の出水に備え「水害リスクの高い箇所の共同点検」

を関係機関と連携して実施【減災対策協議会 3機関】

◆尻別川減災対策協議会では、洪水に備え、水防活動の効率化及び水防体制の強化を図ることを目的に「水害リスクの高い箇所の共同点検」を実施し、尻別川の国管理区間における洪水が発生した際に大きな被害が想定される蘭越町市街付近を中心に、流下能力の不足により越水被害のおそれがある重要水防箇所や危険箇所の確認を行い、水害リスクを共有し、また名駒地区水防資材庫において、水防資機材の備蓄状況を確認しました。



### 点検の概要

- ◆実施日時：令和2年6月24日(金)10:30~12:00
- ◆場 所：蘭越町 豊国地区、蘭越地区、名駒地区水防資材庫
- ◆参加者：蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、小樽開発建設部

計 3機関 7名

### 共同点検の様子



### 点検区間と洪水浸水想定区域図



本年度においては、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、参加者を限定して開催しました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。

(参考) 小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>

◆蘭越小学校において、5年生社会科「我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり～自然災害を防ぐ～」をテーマとした防災学習を実施しました。尻別川減災対策協議会は、「減災に関する取組」の一環として、授業のゲストティーチャーを務め、29名の児童に対し、地域の防災意識向上を図るための支援を行いました。



**防災学習の概要**

- ◆実施日時：令和3年1月27日
- ◆場 所：蘭越町 蘭越小学校
- ◆参加者：蘭越小学校 5年生ほか 計35名

**◆防災学習内容**

- ・自然災害について
- ・尻別川の水害の歴史について
- ・尻別川の水害対策について
- ・減災の取組について

**防災学習（5年生社会科）の様子**



児童からは、「尻別川で、堤防や川幅を広げる等の水害対策が行われてきたこと知ることができて勉強になった」などの感想がありました。

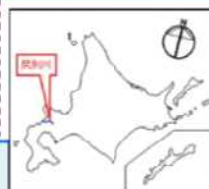
◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。

(参考) 小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>

**水防訓練：蘭越町主催による「蘭越町防工法実技訓練」を関係機関と連携して実施【蘭越町主催 計8機関】**

◆洪水時における円滑な水防活動の推進を図るとともに、防災関係機関の水防体制の強化に資することを目的として蘭越町主催による「蘭越町水防工法実技訓練」を実施しました。訓練は、蘭越消防団(水防団)による水防工法の実技訓練や防災意識の向上を目的とした水防に関するパネル展示を行いました。



**訓練の概要**

- ◆実施日時：令和2年9月25日(金)9:30～11:30
- ◆場 所：蘭越町 尻別川河川公園
- ◆参加者：蘭越町、蘭越消防団(水防団)、蘭越建設協会、羊蹄山ろく消防組合、後志総合振興局、北海道警察 陸上自衛隊、小樽開発建設部

計 8機関 140名(水防団含む)

**水防工法実技訓練の様子**



参加者整列



月の編工の設置状況



木流し工の設置状況



改良積み土のう工の設置状況



シート張り工の設置状況



水防災パネル展示

**水防とは**

洪水時には、河川管理者が整備している堤防等の治水施設の効果とあわせ、市町村の地域住民が実施する水防活動によって、洪水被害の拡大を防いでいます。水防とは自らの地域を自らの手で守る自衛の減災活動であり、その中心となるのが水防団です。

洪水の際に堤防から水が溢れ出る(越水)、水の流れて削られる(洗掘)、亀裂、崩壊、堤防もしくは地面からの水漏れ(漏水)などによる被害の拡大を防ぐための様々な水防工法があります。

・訓練の参加者は、水災害に備えるため、緊迫感をもって実技訓練に取り組みました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。

(参考) 小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>

○堤防整備、河道掘削、護岸整備、河畔林伐採【令和2年度：後志総合振興局】

◆後志総合振興局では、洪水氾濫を未然に防ぐ対策として河道掘削、護岸整備、河畔林伐採を実施しました。

【交付金事業】

河川名	施工箇所	事業概要（主な工種）	事業効果（R2まで）
尻別川	倶知安町寒別地区	護岸工L = 32m A = 414m <sup>2</sup>	平成23、24年河岸欠陥延長351mの内、216m完了 進捗率 62%
尻別川	喜茂別町鈴川地区	護岸工L = 701m	平成23、24年河岸欠陥延長701m 令和2年度完了 進捗率100%
オロッコ川	京極町三崎地区	放水路L = 708m	計画延長708m 令和2年度完了
ルベシベ川	二セコ町宮田地区	護岸工L = 450m V = 1,423m <sup>3</sup>	計画延長6,025mの内、5,471m完了 進捗率91%



【交付金事業】



尻別川(倶知安町寒別地区)  
護岸工



尻別川(喜茂別町鈴川地区)  
護岸工



ルベシベ川(二セコ町宮田地区)  
護岸工





# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

【令和2年度 主な単独事業】

○河道掘削、河畔林伐採など【令和2年度：後志総合振興局】

河川名	施行箇所	事業概要(主な工種)	事業効果
オロウエンシリベツ川	喜茂別町御園地区	掘削工L=200m V=3,400m <sup>3</sup> 伐木工L=900m A=11,200m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
尻別川	京極町更進地区	排水樋門釜場工N=1箇所(R2完成)	内水氾濫1.5haを軽減
尻別川	京極町京極地区	掘削工L=250m V=2,800m <sup>3</sup> 伐木工L=150m A=5,600m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
尻別川	倶知安町富士見地区	伐木工L=300m A=16,600m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
倶登山川	倶知安町南11条地区	伐木工L=650m A=13,000m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
砂利川	倶知安町北3条東地区	伐木工L=950m A=9,300m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
真狩川	二セコ町豊里地区	伐木工L=2,700m A=26,300m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
パンケ目国内川	蘭越町三和地区	掘削工L=100m V=280m <sup>3</sup> 伐木工L=500m A=9,720m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
パンケ目国内川	蘭越町三和地区	伐木工L=270m A=4,250m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復
目名川	蘭越町名駒地区	伐木工L=200m A=5,380m <sup>2</sup>	70%だった流下能力を90%に回復



# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

【令和元年度 主な単独事業】



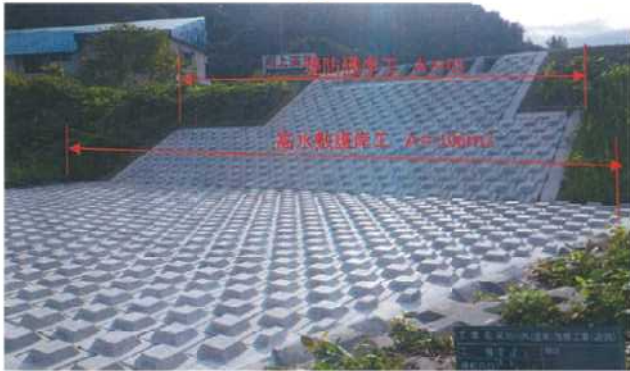


# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

【単独事業】



尻別川(京極町更進地区)  
排水柵門釜場工



倶登山川(倶知安町)  
伐木工



# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

【単独事業】



オロウエンシリベツ川(喜茂別町御園地区)  
掘削工・伐木工



目名川(蘭越町名駒地区)  
掘削工・伐木工



尻別川(京極町京極地区)  
掘削工・伐木工





# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

【単独災害事業】



パンケ目国内川(蘭越町三和地区)  
掘削工



パンケ目国内川(蘭越町三和地区)  
掘削工



# ハード対策～危機管理型ハード対策

○危機管理型ハード対策として、堤防を粘り強い構造へ強化するための堤防天端保護を実施  
【令和2年度まで：後志総合振興局】

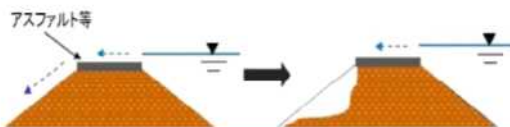
◆後志総合振興局では、堤防を粘り強い構造へ強化のため、堤防天端保護を実施しました。  
・計画延長3.4kmは、令和2年度まで完了しました。

### 堤防天端の保護

堤防天端をアスファルト等で保護し、堤防への雨水の浸透を抑制するとともに、越水した場合には法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす



堤防天端をアスファルト等で保護した堤防では、ある程度の時間、アスファルト等が残っている。





# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

○釜場整備による内水氾濫の軽減【令和元～2年度：後志総合振興局】

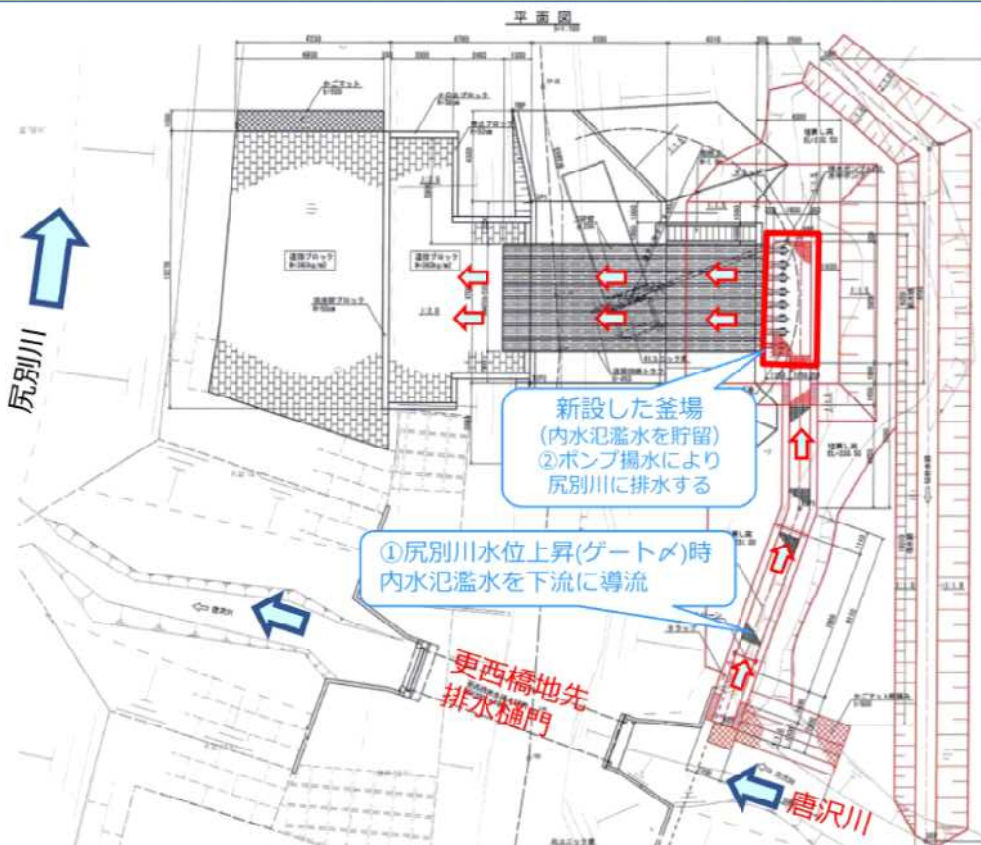
【主な単独事業】

河川名	施行箇所	事業概要	事業効果
尻別川	京極町更進地区	排水樋門釜場工N = 1箇所	内水氾濫1.5haを軽減



# ハード対策～洪水氾濫を未然に防ぐ対策

○釜場整備による内水氾濫の軽減【令和元～2年度：後志総合振興局】



内水氾濫頻発箇所に釜場を設置  
 氾濫水を釜場に導流、ポンプ揚水  
 (市町村設置・稼働)により内水被害軽減を図る。

